

フシキキシタバ

Catocala separans

兵庫県：C

環境省：—

種の概要

開張50～60mm程度。前翅は黒褐色から灰白色で変異があり、斑紋は不明瞭。後翅は明るい濃黄色で、中央黒帯は外縁黒帯と繋がらない。低地の雑木林に生息し、幼虫はクヌギを食べる。年1化性で、成虫は6月～8月まで見られる。



写真提供：池田大

国内分布

本州、四国、対馬

県内分布記録

神戸市、西宮市、宝塚市、明石市、三木市、小野市、加西市、たつの市、宍粟市、豊岡市、香美町、丹波市、淡路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○				○

特記事項

Cランクから要注目に変更
クヌギ、アベマキの大木がある比較的規模が大きい平地二次林が主たる生息地。開発等による影響を受けやすい。優れた環境の指標種(平地雑木林)となる。

保護上の留意点